

減らそう再撮影！！ 各施設の取り組みについて

近年一般撮影にフラットパネルディテクターの導入が進み、少ない被ばく線量で高画質な画像が得られるようになりました。

その反面、撮影画像がすぐに確認ができることから、「再撮影率が増加している」という報告があります。

そこで、各施設で行っている「再撮影率を低減する取り組み」をご紹介します。ただし、ディスカッションをする場を設けました。

講師・受講者みんなで再撮影を減らすための対策を模索し、自施設で出来ることを一緒に考えてみませんか？

【開催日時】 2023年3月1日（水）19:00～20:30

【開催方法】 ZOOM ウェビナー（参加費 無料）

【参加登録】 神奈川県放射線技師会ホームページもしくは下記QRコードより登録をお願いします。

【プログラム】 司会：横浜市立大学附属病院 放射線部 井嶋 晋太郎

19:00～20:00 「再撮影率低減のための取り組み」

1)横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部 白田 鷹我

2)済生会川口総合病院 放射線技術科 森 一也

3)昭和大学横浜市北部病院 放射線技術部 中村 雅美

20:00～20:30 質疑応答 全体ディスカッション

参加登録用
QRコード



主催・開催 神奈川県放射線技師会
問い合わせ 学術担当理事：富安 宮内
メールアドレス karf21.seminar@gmail.com